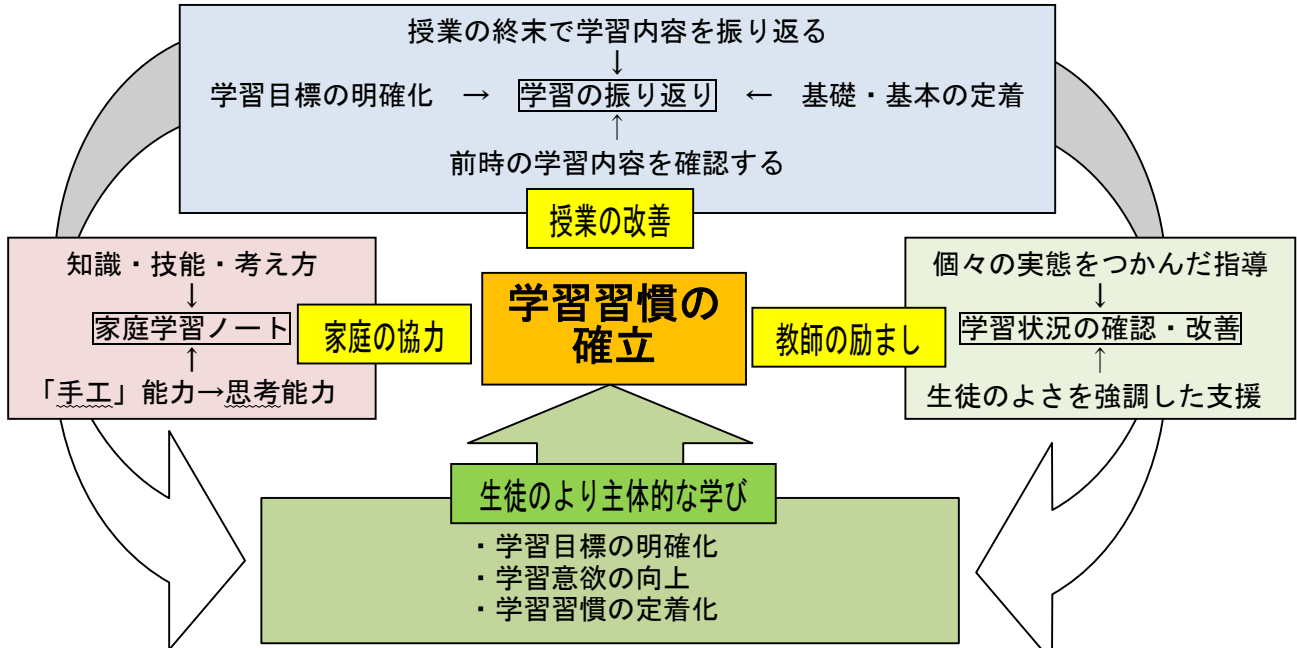


項目番号	14	項目	学習習慣の確立に向けた学校と家庭との連携
学校名	熊谷市立大里中学校		
タイトル	家庭学習を充実させるための支援の工夫		

1 学習習慣を確立するための考え方



2 家庭学習を充実させるための支援

学習内容が身に付いている生徒への支援

「これができたの！スゴイね。でも、この課題ができたらもっとスゴイよ。」



学習内容が理解できない、なかなか成果が現れない生徒への支援

「明日は、学習した内容をテストするから、よく見直しておいでよ。」



取り組む意欲はあるが、何をしようかわからない生徒への支援

「このプリントと似た問題を、〇〇問題集から見つけて、ノートに解いておいで。」



家庭学習を取り組ませたい生徒への支援

「頑張ったなあ、昨日はこれができたんだ！今日はこれだけできるといいよ。」



3 共通の取組

学校や学年の実態・状況に応じて、組織で共通の取組をしていく。

(例) 家庭学習ノートの取組…すべての教師が、生徒の家庭学習の努力、進歩を認め、励ますコメントを書く。それによって、生徒の学習意欲を高め、学習習慣を確立する。

【成果】

授業と家庭学習の橋渡しとなる具体的な言葉がけの工夫や生徒の努力を認め、見届けることで学習習慣の定着が図られた。